

スパッシュランド しろいし

6月の休館日 6・13・20・27日
 開館時間 10:00～20:00
 最終入館 19:00
 ☎29-2326

■大会情報
 【平成30年度白石刈田地区・柴田郡・角田伊具地区中学校合同水泳競技大会】

●開催日 6月22日(金)
 【第55回東北地区高等専門学校校体育大会水泳競技】
 ●開催日 6月30日(土)、7月1日(日)

※大会終了まで、プール・トレーニングルームは利用できません。

■夏休み子ども会パック・遊湯パック

夏休みは各地区の子ども会や会合などで利用できるお得な特別パックをご用意しています。

※無料送迎バスも利用できますので、詳しくはお問い合わせください。

ホワイトキューブ

6月の休館日 6・13・20・27日
 開館時間 9:00～21:45 ☎22-1290

■つるの剛士コンサート
 ～つるのうた名曲集～in白石



●日時 6月30日(土)
 18:00開演 (17:30開場)

●場所 コンサートホール
 ●料金 全席指定 一般4,000円 (当日500円増)

※チケット絶賛発売中!
 ※2歳以下入場不可

■イベント鑑賞会員募集
 3つの会員特典あり!

●特典
 ①指定する公演にご招待

②1割引きでチケット購入
 ③優先販売でチケット購入
 ●会員種別
 個人会員 年会費12,000円
 法人会員 年会費36,000円

■木村奈都子&コチシユクリスティアン ピアノリサイタル



●日時 7月8日(日)
 16:00開演 (15:30開場)

●場所 コンサートホール
 ●料金 全席指定 一般2,000円 (当日500円増)
 ※チケット絶賛発売中!

白石城

6月の休館日 無休 開館時間 9:00～17:00 ☎24-3030

■手業の妙技 手作り甲冑展

片倉甲冑塾で製作した手作りの甲冑を展示します。紙を材料としているとは思えない重圧感があり、鉄製甲冑に劣らぬ手業の妙技を、ぜひご覧ください。

●日時 6月2日(土)・3日(日)9:00～17:00

●場所 白石城天守閣
 ※天守閣入場券が必要です。

■毎年好評! 笹巻きの会

笹巻きは、白石に伝わる伝統食で、子どもの健やかな成長を願い、旧暦の端午の節句に食べる習慣があります。笹巻きを試食や巻き方も体験できます。ぜひお越しください。

●日時 6月17日(日)
 10:30～13:00

※無くなり次第終了。
 ●場所 武家屋敷

●参加費 無料
 ※武家屋敷入館券が必要です。



▲笹巻きの作り方を教わる参加者

下水道事業の現状と課題

下水道は、地域の生活環境を向上し、安全・安心な市民生活を営むうえで必要不可欠な施設です。白石市では昭和63年から下水道の利用を開始し整備を進めてきた結果、市民の約66%の方が公共下水道が利用可能区域となり、区域内の95%以上の方が下水道を利用いただいていることから、市街地においてはほぼ普及したといえる状況になっています。

しかし、近年の人口減少や節水型社会への移行などにより使用料収入は減少傾向にあり、今後は施設の改築更新も必要になると考えられ、経営環境は厳しくなっています。

問 上下水道事業所
 ☎25-5522

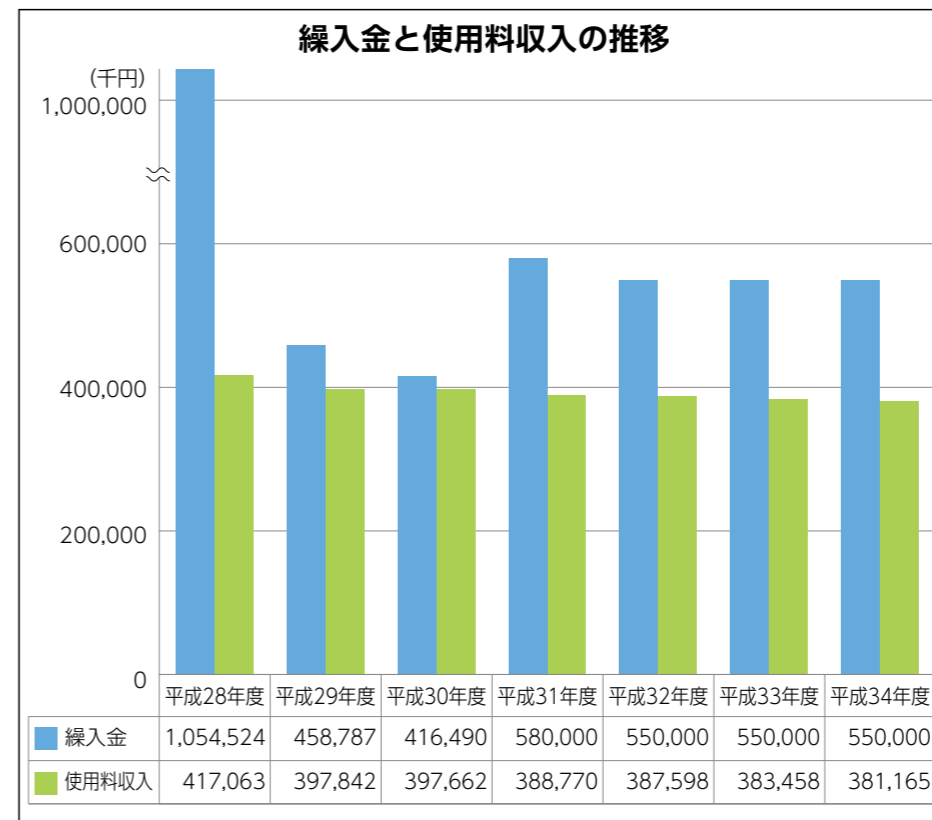
下水道事業の現状と課題

下水道は道路や学校など、税金でまかなう一般の公共事業と異なり、民間企業と同じように、事業を行うための経費は、利用者の皆さんの使用料によりまかなうことが基本となっています。

下水道は施設の建設に多額の費用を必要とするため、建設費の大部分を企業債という借入れにより事業を行ってきました。その返済については、利用者が少ない段階で使用料に反映すると著しく高額となってしまうこと、地域の生活環境を守るなど利用者以外の方にも利益があるなど、事業に要する経費の一部については繰入金という市全体の負担により、使用料の額を抑えてきたところでした。

しかし、繰入金については下水道を利用できない区域の方も、下水道の費用を負担していることであるため、負担の公平性の面から課題となっています。

今後は、使用料収入の減少が続くことが予測されますが、借り入れた資金の返済は続きます。このため、下水道事業の安定的な継続のためには、適切な使用料による収益の確保が必要になります。



※それぞれ公共下水道の、平成28年度は決算実績値、平成29・30年度は予算による予測値、平成31年度以降は経営戦略による予測値です。
 ※平成28年度は、東日本大震災復興に係る国からの交付金が、一般会計を経由して繰り入れられたために、繰入金が一時的に増大しています。(平成28年度が最終年度でした。)

上下水道事業運営審議会の答申

平成30年1月30日および4月23日に、利用者の代表や有識者による上下水道事業運営審議会が開催されました。その結果、現在の財政状況を勘案すると、使用料の改定もやむを得ないとの答申書が提出されました。

市ではこの答申を受け、使用料の改定について検討を進めています。市では今後も、下水道のコスト削減に努めるとともに、より良い下水道サービスの提供に努めてまいりますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。